

リベラルサイエンス教育開発 FD
『反集中』から考える大学教育：
行先の見えない時代を拓く、視点と問いを得るために」
(文部科学省教育関係共同利用拠点事業)

関係各位

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

このたび、リベラルサイエンス教育開発 FD 『反集中』から考える大学教育：行先の見えない時代を拓く、視点と問いを得るために」を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

【趣旨】

高度に複雑化し将来予測が困難な現代社会では、所与の問いや課題に答えるだけでなく、「そもそも私たちは何を問えばいいのか」と「問うべき問い」を考えることが重要となります。そのためには、既存の学問分野や専門領域にとどまらず物事の多様性を意識して能動的に学ぶ必要があります。しかし、このような学びは、専門知識・技術と異なり直ちに有効性が発揮されるわけではないため、その意義が理解されにくく学生にも伝えにくいものです。大学教育を通して多様な視点を身につけることは、「問うべき問い」を考えていくうえでどのように役立つのでしょうか。

こうした点について理解を深めるため、今回の FD では「反集中－行先の見えない時代を拓く、視点と問い」を企画・出版した西村勇哉氏（NPO 法人ミラツク）を講師にお迎えし、ご講演いただきます。同書は、専門領域に特化した「集中」の対極の概念を「反集中」と名付け、多様な専門家へのインタビューを通して未来を見出そうと試みるものです。本 FD では、一見関係ないことに目を向ける「反集中」という態度から得られる視点と問いについて、講義形式で学ぶとともに、実際に「異なる視点」を得ることで自身の問いや視点がどのように変化するか、演習形式で体験していただきます。これからの大学教育や教養教育にご関心のある方のご参加をお待ちしております。

※参考文献

「反集中－行先の見えない時代を拓く、視点と問い」

出版：NPO法人ミラツク、発売元：英治出版（2022年12月発行）

<https://miratuku-journal.org/antifocus>

【日時】令和5年3月16日（木）13:00～15:00

【会場】九州大学 伊都キャンパス（オンライン配信とのハイブリッド開催を予定）

【定員】30名（対面）／100名（オンライン）

【参加費】無料

【対象】大学教職員、大学生・大学院生、高校教職員等

【講師】西村勇哉（NPO 法人ミラツク代表理事・株式会社エッセンス代表取締役）

【参加申込】（対面参加申込）<https://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/form/>

（オンライン参加申込）<https://ueii.kyushu-u.ac.jp/fdp/event/details/256>

※対面参加（九州大学 伊都キャンパスで受講）とオンライン参加（Zoom ミーティングで受講）申込 URL が異なります。申込後の変更はできませんのでご注意ください。

【申込締切】3月15日（水）正午（ただし、定員に達し次第、受付を終了します。）

【参加者へのお願い】

- ・ 本セミナーの録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロードおよびセミナー資料等の無断転用や受講用 URL の無断転載はご遠慮ください。なお、主催者が記録用に録画・録音を行う場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
- ・ 営業もしくは営利を目的とする行為は固く禁止いたします。
- ・ オンラインで参加される場合は、有線 LAN、無線 LAN など安定したインターネット環境下で、それらに接続できる PC またはモバイルデバイス（スマホ、タブレット）をご準備の上ご受講下さい。

【問い合わせ先】

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

Tel: 092-802-6070 E-mail: kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp（★を@に置き換えて下さい。）

（タイトルに【3/16 反集中】と記載して頂けますと幸いです。）

*平成28年7月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。

次世代型大学教育開発センター ウェブサイト：<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/>

以上